

ネイチャー・ウォーク

令和 2 年 2 月号

2020. 2. 9 発行

(通巻第 314 号)



SAITAMA

公益財団法人

埼玉県生態系保護協会

部会：自然を歩く会

■ 1 月のネイチャー・ウォーク

江戸川散歩 II 会人 40~50 面相(もっと来るかな?)

(JR 常磐線・松戸駅~水元公園)

令和 2 年最初のネイチャーは JR 常磐線・松戸駅から水元公園を目指して冬鳥を探して歩く、約 7km のコースです。前日は極寒の日でしたが、当日は一転して快晴のぽかぽか陽気。日頃の行いの良い 21 名の方々に参加いただきました。記念撮影は、水元公園内にある水辺ふれあい館の前で、ハイチーズ!





富士山は雪化粧。

松戸駅から少し歩くと江戸川の堤防に出ます。空が広い！

21 人の目がありますから、空から水面から遠い対岸の枝まで、360 度次々と鳥たちが見つかります。

「誰かが見つけた鳥は、みんなも見たい」

というわけで、ちっとも進みません。



「アカハラどこー？」

「斜めの木が 2 本あるでしょ。その間の日陰の…」

「あーっ、後ろノスリ飛んだー！」

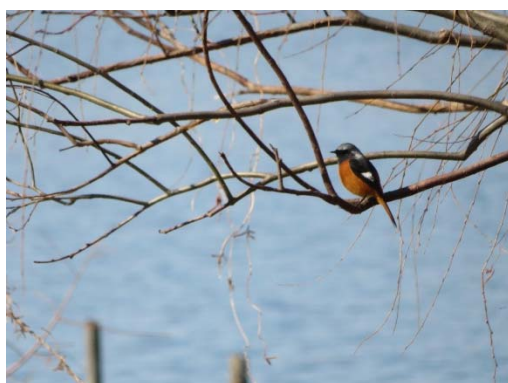
「いたー！見つけたー！」

同じもの見て笑い合えると、なんだか心がほわっと温くなる気がします。

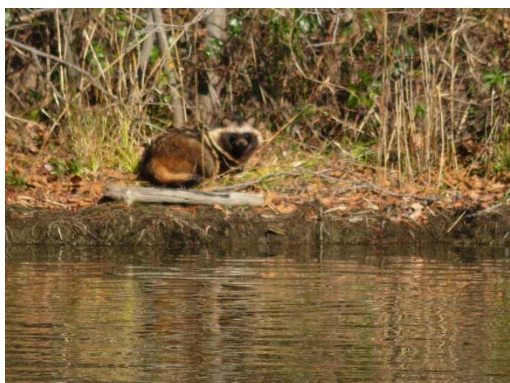


稲垣さんの解説。10 月の台風時、このあたりの江戸川は、満水でした。





水元公園では、池にヒドリガモをはじめ、カモの群れがプカプカ浮き、周りの林やヨシ原には、ジョウビタキやオオジュリン。もこもこ冬毛で日向ぼっこ中のタヌキにも出会えました。
…やっぱりなかなか進みません。



恒例の Walk 出現認定証授与式

長細い水元公園をゆっくりと観察しながら縦断し、遅いお昼ご飯を食べました。食後に、観察した野鳥をみんなで確認する「鳥合わせ」。
結果、44種類でした！
お昼までノンストップの鳥三昧の1日。皆さんお疲れ様でした！！

